

 つながる安心 てだこの笑顔 自治会に加入しましょう！

新しいプラットフォームをご紹介します! その名も プラットまな部

活動の目的

地域での福祉教育の推進に向けて、学校や地域など様々な関係機関が連携し、協働で福祉教育プログラムの開発や実践をしていく「地域循環型の福祉教育推進プラットフォーム」です。
地域とのつながりを通して、担い手育成や新たな社会資源の創出を目指すことを目的としています。

活動の内容

仲西中学校区を基盤に、各世代の多様な担い手が主体的に協働し、福祉教育を展開しています。「地域での学びの機会の確保」、「地域活動への参加」、「想いの継承」をテーマとした福祉教育を実践し、地域福祉課題の解決を図ります。



取組事例の紹介♪ 「プラットフォーム」で何回も話し合いや調整を重ねてきた活動の紹介です!

陽明高校 × 浦添市民生委員児童委員連絡協議会 ×

仲西小学校「フクシ出前授業」

令和7年7月11日、陽明高校福祉選択コースの3年生（13名）が浦添市民生委員児童委員連絡協議会（第2民児協）と連携し、仲西小学校3年生96人へ「フクシ出前授業」を実施しました。授業のテーマは「ふだんのくらしの幸せづくりをお手伝いする民生委員・児童委員の活動について」です。

陽明高校の生徒たちは、今年の5月から民生委員・児童委員や福祉専門職の協力を得ながら出前授業の準備を進めてきました。事前学習では民生委員・児童委員の活動について学び、実際に家庭訪問に同行するなどフィールドワークも取り入れながら、地域福祉活動について理解を深め、出前授業に挑みました。

当日は試行錯誤しながら作り上げたスライドや紙芝居などで民生委員・児童委員の活動を紹介し、時折クイズなども交え楽しみながら、児童の理解を深めました。

授業の後半では、民生委員・児童委員と一緒に地域安全マップ作りを実施。グループワーク形式で、児童らが日常で気になる場所や道を「危険」、「安全」、「遊ぶ場所」などカテゴリごとに色分けしたシールで貼り付け、不審者情報がある公園や道など「一人では行かないよ〜。」と民生委員・児童委員と話し合いながらマップを完成させました。

フクシ出前授業を通して、参加する全ての人々が「地域に関心を持ち、自分たちが地域を担っていく一員であること」を再認識することができました。



浦添市地域見守りネットワーク事業

～地域で広がる見守りの輪～



浦添市地域見守りネットワーク事業では、浦添市の企業・団体の協力のもと、業務中に地域住民の異変や生活上の困りごとが見られるなど、「ちょっと気になる」を浦添市社会福祉協議会へ繋げていただいています。

現在は、31の企業・団体の皆様と浦添市及び浦添市社会福祉協議会と三者協定を結び、地域での見守りの輪がますます広がっています。



見守り協力団体連絡会を開催! 協力団体31団体 (令和7年11月現在)

令和7年度第1回見守り協力団体連絡会を11月6日に開催しました。当日はそれぞれの中学校区CSW（コミュニティソーシャルワーカー）より事例（見守り協力団体より提供された事案）の報告をした後、情報交換会を実施しました。グループワーク形式で行われた情報交換会では、各団体の見守り活動の現状や課題、地域連携に向けたアイデアなどを出し合い、交流を深めました。



CSW(コミュニティソーシャルワーカー)が目指す地域づくり

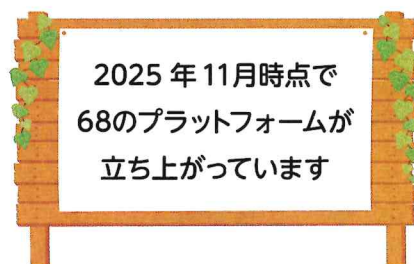
支え合いプラットフォーム

支え合いプラットフォームとは…

地域における住民の困りごとを解決していくために、多様な人材と協働し合うことで、新たな社会資源を生み出していく場や空間、チームのことです。

浦添市では、CSW(コミュニティソーシャルワーカー)が地域において生活上の課題を抱える個人や家族に対する個別支援と、それらの人々が暮らす生活環境の整備や住民の組織化等の地域支援をチームアプローチによって統合的に展開しています。

CSW(コミュニティソーシャルワーカー)は、地域生活課題解決のため、多分野協働によるプラットフォームや社会資源を創出し、地域福祉の担い手育成を推進しています。



少子高齢化。社会的孤立。

地域のつながりの希薄化。

さまざまな地域課題は増えていく一方で、

地域を支える“担い手”は減っていく、

人口減少社会にある現在。

住み慣れた地域で 安心して暮らしていきたい。

私たちが思うその願いを叶えるために

時には誰かを支えたり

支えられたりもする。

口下手な人は口達者に助けられればいいし、

「お互い様ですね」の関係性で補っていく。

そんな凸凹な地域共生社会を目指して

私たち CSW はチャレンジしています。

“凸凹で支え合うコミュニティ”

一緒につくっていきませんか。



浦添CSWのホームページでは様々なプラットフォームの取り組みを紹介しています



浦添 CSW Q

<https://urasoecsw.jp/>